

第1回 日本漢字能力検定 試験問題

氏名

〔不許複製〕

準2級 (A)

解答には、「常用漢字表」に示された漢字の字体、読みを使用すること。旧字体での解答は認めない。

(一) 次の一線の漢字の読みをひらがなで記せ。

(30) 1×30

- 1 剛胆な政治家として知られた。
2 近代絵画の系譜をたどる。
3 顔の輪郭が母親そっくりだ。
4 債務の履行を強く迫られる。
5 唯美主義的な作品を好む。
6 不肖ながら私が会長を務めます。
7 両者間の貸借関係を明確にする。
8 大学に高等学校が併設されている。
9 何者をも恐れぬ豪傑だった。
10 歯列の矯正治療に通っている。
11 硬軟両様の構えて会談に臨む。
12 音楽を聴いて愉悅の時を過ごす。
13 資格を持つ人が厚遇された。
14 住民票抄本を取り寄せる。
15 至って妥当な提案に思われた。
16 これ以上の侮辱は我慢できない。
17 仰々しいあいさつに驚かされる。
18 過ぎ去った時代を懐古する。
19 商品が疎略に扱われていた。
20 かつては幕府の直轄地だった。
21 赤ん坊の首が据わってきた。
22 棚田の景色をカメラに収める。
23 年老いた尼が寺を守っている。
24 試合の前半に点を稼いだ。
25 料亭にしゃれた坪庭があった。
26 祖母の霊前に好物の汁粉を供える。
27 アジサイを挿し木で育てる。
28 興味深く且つ役に立つ話だった。
29 動物が縄張り争いをする。
30 内緒の話が筒抜けになっていた。

(二) 次の漢字の部首を記せ。

(10) 1×10

〈例〉菜 門
1 弔 2 扉 3 丹 4 亭 5 帥
6 昆 7 磨 8 漸 9 舟 10 幾

(三) 熟語の構成のしかたには次のようなものがある。

(20) 2×10

- ア 同じような意味の漢字を重ねたもの (岩石)
イ 反対または対応の意味を表す字を重ねたもの (高低)
ウ 上の字が下の字を修飾しているもの (洋画)
エ 下の字が上の字の目的語・補語になっているもの (着席)
オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの (非常)

次の熟語は右のア〜オのどれにあたるか。一つ選び、記号にマークせよ。

- 1 任免 2 独吟 3 未詳 4 閱兵 5 腐臭
6 安寧 7 巧拙 8 奨学 9 扶助 10 寛嚴

(四) 次の四字熟語について、問1と問2に答えよ。

問1 後の□内のひらがなを漢字にして1〜10に入れ、四字熟語を完成せよ。□内のひらがなは一度だけ使い、答案用紙に一字記入せよ。(20) 2×10

ア 朝三 □ 四 カ □ 6 忍自重
イ 粗 □ 2 粗食 キ □ 7 団結
ウ 勢力 □ 3 仲 ク 天下泰 □ 8
エ 金 □ 4 湯池 ケ 換 □ 9 奪胎
オ 免許 □ 5 伝 コ 疑心暗 □ 10

い・いん・かい・き
こつ・じょう・ち・はく
へい・ぼ

問2 次の11〜15の意味にあてはまるものを問1のア〜コの四字熟語から一つ選び、記号にマークせよ。(10) 2×5

- 11 強さやスケールなどでどちらが上とも言えないこと。
12 じつところらえて軽々しい言動を慎むこと。
13 質素な生活。
14 世の中が治まって穏やかなさま。
15 目先のことにしか思いが及ばないこと。

準2級

(A)

この面の設問(五)～(九)はマークシート方式ではありません。答えは別紙(答案用紙)に書くこと。

氏名

(五) 次の1～5の対義語、6～10の類義語を後の□の中から選び、漢字で記せ。□の中の語は一度だけ使うこと。(20) 2×10

対義語

類義語

- |      |       |
|------|-------|
| 1 召還 | 6 逝去  |
| 2 融合 | 7 屋敷  |
| 3 進出 | 8 看過  |
| 4 左遷 | 9 殊勲  |
| 5 冗漫 | 10 普通 |

えいてん・えいみん・かんけつ  
じんじょう・ていたく・てがら  
てったい・はけん・ぶんり  
もくにん

(六) 次の一線のカタカナを漢字に直せ。(20) 2×10

- 1 家を出たト端に雨が降り出した。
- 2 土地の所有権を譲トする。
- 3 交渉の経過をチク次報告する。
- 4 石油の備チク量を増やす。
- 5 作文をテン削してもらう。
- 6 父はテン型的な頑固おやじだった。
- 7 薬の効果がケン著に現れた。
- 8 将来について真ケンに考える。
- 9 闘志を胸にヒめている。
- 10 仲の良い二人をヒやかす。

(七) 次の各文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を記せ。(10) 2×5

- 1 予防接種は人や家畜に免疫を獲得させ感染症の流行を抑える目的で行う。
- 2 歴史学界の泰斗が膨大な文件を涉獵して執筆した日本通史が刊行される。
- 3 企業や病院を舞台に社会の巨悪を活写した女性作家の回故展が開かれた。
- 4 内乱で生活を破壊され、命懸けて国外奪出する難民船の沈没が相次いだ。
- 5 初夏の浜辺は泥だらけになって潮日狩りに興じる家族で混雑していた。

(八) 次の一線のカタカナを漢字一字と送りがな(ひらがな)に直せ。(10) 2×5

〈例〉問題にコタエル。

答える

- 1 犯人がなかなかツカマラない。
- 2 社運がカタムイてきた。
- 3 アザヤカナ投げ技で相手を倒した。
- 4 食糧難で国民がウエル。
- 5 包丁の切れ味がニブツてきた。

(九) 次の一線のカタカナを漢字に直せ。(50) 2×25

- 1 病院の設備をジュウジツさせる。
- 2 子供がムジャキに遊んでいる。
- 3 老優がゼツミョウの演技を見せた。
- 4 遭難者のソウサクが続く。
- 5 シロアリのクジヨを業者に依頼した。

- 6 文壇にセンブウを巻き起こした。
- 7 放火で寺の宝蔵がショウシツした。
- 8 学生時代からコンイにしている。
- 9 ショサイにこもって論文に取り組む。
- 10 極めてエンカツに事が運んだ。
- 11 同業者がレンサ的に倒産した。
- 12 車両の整備がカンリョウした。
- 13 シツドの高い日が続く。
- 14 パトカーが不審な車をツイセキする。
- 15 夜食にチャツけを食べる。
- 16 あっさりカラスかしを食わされた。
- 17 繰り返しウルシを塗って仕上げる。
- 18 質問のホコサキを巧みにかわす。
- 19 相手の怒りをヤワらげる。
- 20 悪党どもをコらしめる。
- 21 カラクサ模様のふろしきで包む。
- 22 沿道の声援にハゲまされる。
- 23 新製品の売れ行きがアシブみ状態だ。
- 24 今をサカリと花が咲き誇る。
- 25 オしくも一点差で敗れた。